広報 たかやま

No.140
令和８年11月16日発行
鷹山地区
コミュニティセンター

TEL87−2502
FAX87−2509



















白鷹の杜たかやままつり開催

10月18日、「白鷹の杜たかやままつり」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。

マグロの解体ショーでは、迫力ある包丁さばきに注目が集まり、お刺身のふるまいも大好評。手打ち蕎麦を目当てに来場された方も多く、こちらも好評のうちに完売となりました。

また、少子化の影響で活動を休止していた子獅子が、この日限りで復活し、親子獅子の共演が実現しました。世代を超えて受け継がれる獅子舞に、会場の皆さんから大きな拍手が送られました。地域の皆さんをはじめ、町内外から多くの方にお越しいただき、世代や地域を越えた交流が生まれる一日となりました。

役員研修会

少子高齢化や人口減少など、地域が抱える課題の解決や関係人口の創出について学ぶため、自治振興会役員が視察研修を行いました。

西川町の「にしかわイノベーションハブ ＴＲＡＳ」では、保育園留学や企業研修の受け入れなど、地域資源を生かした関係人口の拡大に向けた取り組みについてお話を伺いました。

歌手の白崎映美さんが営む酒田市の「六た茶屋」では、白崎さんご本人から、地域内外の人が交流できる場づくりや、こども食堂などの取り組みについてお話を伺いました。また、郷土料理の魅力や、地域に受け継がれてきた食文化を大切にすることについても学びました。今回の研修で得た学びを、今後の鷹山地区の地域活動やまちづくりに活かしていきます。



地区対抗駅伝競走大会　鷹山チーム健闘！

白鷹町誕生72周年記念地区対抗駅伝競走大会が開催されました。鷹山チームは、選手一人ひとりが力いっぱい走り、仲間へとたすきをつなぎました。チーム一丸となって大会に臨み、第５位という結果でした。沿道から温かいご声援を送ってくださった地域の皆さん、ありがとうございました。選手の皆さん、大会関係者の皆さん、お疲れさまでした。







健康づくり推進員　「まな板教室」

健康づくり推進員の皆さんが、「まな板教室」を通して、健康的な食生活を学ぶ調理実習を行いました。

今回は「減塩と骨粗しょう症予防」をテーマに、おいしく体に良い献立を作りました。

また、各家庭の味噌汁を持ち寄り、塩分計で塩分濃度を測定する活動も行われました。普段の味噌汁の塩分を知ることで、家庭での味付けを見直すきっかけにもなります。健康づくり推進員の皆さんは、地域の健康づくりを支えるリーダーとして、食生活の改善や健康への意識を高める活動を続けています。



白鷹町功労者表彰

令和８年度白鷹町功労者表彰式が行われ、中山地区の沼澤富雄さんが、社会福祉分野への功労により表彰されました。

沼澤さんは、平成25年12月から令和７年11月までの12年間、白鷹町民生委員・児童委員として活動されました。長年にわたり、地域福祉や高齢者福祉、児童の健全育成などに取り組まれ、支援を必要とする方々に寄り添いながら、地域の皆さんの暮らしを支えてこられました。

ご本人は「思いもよらない事に恐縮し、また、うれしく思っています。これからは、少しでも地域の力になればと思っています」と喜びを語られました。このたびのご受賞、誠におめでとうございます。



萩野いきいきサロンバス旅行

10月９日、萩野いきいきサロンの皆さんが、秋のバス旅行に出かけました。南陽市の菊まつり宮内会場の熊野大社では、色とりどりの菊やフラワーアーティストによる作品を鑑賞。その後、高畠町の玉龍院で五百羅漢を見学し、「旬菜厨房 たかはたや」でお食事を楽しみました。秋晴れの中、景色や旬の味覚を楽しみながら、参加者同士の親睦も深まる一日となったようです。



中山いきいきサロン

11月５日、中山いきいきサロンが開催されました。今回は「ずっこけ一座」による歌や踊りが披露されました。応援グッズを手に観覧する皆さんから手拍子やかけ声が送られるなど、会場は笑顔と歓声に包まれ、にぎやかな時間となりました。

歌や踊りを楽しんだ後は、皆さんで食事を囲みながら、会話も弾み、和やかな交流の時間となりました。

毎回、趣向を凝らした内容で開催されている中山ふれあいサロン。皆さんにとって、笑顔と元気が広がる毎月の楽しみのひとつとなっているようです。



安心安全部会からのおしらせ　地域食堂・子ども食堂のご紹介

地域の皆さんが集い、手作りの食事を囲みながら交流できる「地域食堂・子ども食堂」をご紹介します。

鷹山地区では、地域食堂「野菜の台所」を毎月開催しています。また、滝野交流館で開催されている地域食堂「なないろ食堂」には、安心安全部会のメンバーが実際に足を運び、食事や交流の様子に触れてきました。

このほか、健康福祉センターでは子ども食堂「ふく福食堂」も開催されています。どの食堂も、手作りの温かい料理が楽しめる、アットホームな場所です。食事を楽しみながら、人とのつながりも感じられる地域の食堂。皆さんも気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。

地域食堂「野菜の台所」



開催日：毎月最終金曜日
会　場：鷹山コミセン
参加費：５００円
対　象：鷹山地区の方
事前申し込みをお願いします。
お問合せ：87-2502

地域食堂「なないろ食堂」



開催日：毎月第３土曜日
会　場：滝野交流館
参加費：大人３００円 子ども無料
対　象：どなたでも
お申し込み不要です。
お問合せ：080-1815-3289

こども食堂「ふく福食堂」



開催日：２ヶ月に１回程度
会　場：しらたかまるん２階
（白鷹町健康福祉センター）
参加費：高校生以下無料
その他３００円
対　象：どなたでも
お申し込み不要です。
お問合せ：070-8479-6803
（月火17:30～20:00）

お申込み・お問い合わせ　鷹山地区コミュニティセンター　白鷹の杜たかやま
白鷹町大字萩野1383番地1　電話　87－2502　FAX　87-2509

味噌作りのご案内

今年もみそ作りを行います。大豆が必要な方、麹のみの方もお申し込みをお願いします。11月27日（金）までに、お米と加工料をご持参ください。

日時　12月17日（木）午前9時～午後2時まで
場所　白鷹の杜たかやま

〈大豆が必要な方〉10kgの味噌を作る場合

米3kgを麹に加工	1,100円
大豆2.6kg	500円
合計	1,600円

〈大豆不要の方〉10kgの味噌を作る場合

米3ｋｇの麹加工料のみ　1,100円

※麹加工の関係で、締切厳守でお願いします。

発酵パワーで元気に！冬のあったか料理教室

寒い冬を元気に過ごすために、麹や、発酵調味料、旬の冬野菜を使った料理を一緒に作ってみませんか？発酵食品を毎日の食事に取り入れ、腸から健やかな体づくり。身近な食材を使った、簡単でおいしく、体が温まる冬の家庭料理をご紹介します。いつもの食材にちょっとした工夫を加えて、毎日の食卓が豊かになる料理のコツを学んでみましょう。皆さんのご参加をお待ちしています。

日　時　12月15日（火）10：00～13：00
場　所　鷹山地区コミュニティセンター
講　師　農園カフェまってる
　　オーナー　田村明美さん
参加費　800円
持ち物　エプロン、三角巾
申　込　11月30日までにお願いします。



野菜の台所

日　時　11月27日（金）正午～午後1時
場　所　鷹山地区コミュニティセンター
参加費　500円
定　員　20名
お申し込みは、11/20（金）までにお願いします。

新そばの季節！中山の布施さんの蕎麦粉で鷹山のそば打ち名人が作るおいしい手打ち蕎麦が味わえます。



健康づくり事業のご案内

【ひめトレ＆レクリエーション】月曜日開催
日時　11/30（月）10時～　参加費 300円
講師　運動のアトリエ　菅原　陽子さん

【リフレッシュダンス】火曜日開催
日時　11/17、11/24、12/1、12/8（火）
10時～　参加費無料

会場は鷹山地区コミュニティセンターです。
お申し込み不要です。直接会場へお越しください。

LINE、Instagramからもお申し込みいただけます。ぜひご利用ください。

TAKAYAMA_SHIRATAKA

あゆみしる 冬の特集展示・イベントのお知らせ
「捕り、食べ、向き合う 白鷹の野生動物」

あゆみしるでは、狩猟を通して白鷹町の野生動物について紹介する冬の特集展示を開催します。動物の特徴や捕獲の流れ、食べ方など、猟師の視点から野生動物との関わりを紹介します。

また、11月22日（日）には、展示解説や野生動物のお話、クマの爪を使ったキーホルダー作りを行う勉強会を開催します。

日　時：　11月22日（日）14：00～16：00
定　員：　20名（事前申込制）
参加費：　入館料のみ

お申し込み・問い合わせは、あゆみしる（☎0238-88-7160／金土日のみ）、またはInstagram DMへ

集落支援員に中川まゆ子さんが着任しました

着任のごあいさつ

季節外れの新任です。地域の皆さんに楽しくコミセンをご利用いただけるようお手伝いするとともに、住みよい地域づくりに向けて、各部会の活動や高齢者支援・子育て支援など、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思います。宜しくお願い致します。



集落支援員
中川　まゆ子